

農村生活体験事業

～ようこそ！ 自然の恵み野わっさむ町へ～

平成2年からスタートしたこの事業は、これまで26都道府県から100名の方が参加されています。今年も2名の実習生が10月末までの5ヶ月間、農村体験研修施設「ふれ愛の里」で生活をしながら、町内6戸の受け入れ農家で農業実習を行い、町内の各種イベントに参加し、和寒町のさまざまな魅力を体験する予定です。



わだ みゆき
和田 未有希さん

- ・ 出身
石川県金沢市
- ・ 趣味
ドライブ、旅行

やまさき ゆうこ
山崎 裕子さん

- ・ 出身
大阪府泉佐野市
- ・ 趣味
旅行、スポーツ
音楽鑑賞

お気軽にお声がけください どうぞよろしくお願ひします！

お二人に
聞きました

Q1
和寒町の印象は？

山崎さん

空が広くて静かな町だなという印象です。

和田さん

静かな場所。不便そうかなと思っていました。コンビニもスーパーもあり意外と困らないです。

Q2
農業のイメージは？

山崎さん

生産についてはもちろん、経営のことも考える必要があるのでは、とても頭を使う仕事だなというイメージがあります。

和田さん

人間が生きていくのに欠かせないものです。

Q3
農業を体験したいと思ったきっかけは？

山崎さん

自然を感じるのではない、毎日に疑問を感じ、自然の中で働き暮らす方法はないかと考えたのがきっかけです。

和田さん

以前他町で農地の見学をさせていただいた際に「やりたい仕事が見つからなければ、しばらく北海道で農業をしてみれば」と言われたことです。

Q4
この農業体験で楽しみなこと、不安なこと、学んでみたいことは何ですか？

山崎さん

農作業だけでなく、物販など様々なことを体験できるそうなので楽しみにしています。農業に関することはどんなことでも学びたいです。

和田さん

楽しみなこと・不安なことは、初めての北海道暮らし。学んでみたいことは、沢山ありすぎて書ききれません。(笑)

Q5
和寒町や北海道でやってみていいことはありますか？

山崎さん

地域のイベントに参加するなど、観光だけではなく、暮らしているからこそできる体験をしてみたいです。

和田さん

和寒町の皆さんと仲良くしたい。道内のまだ行ったことがないスポットを巡りたいです。